



LIBERAL DEMOCRATIC PARTY KOTO CITY ASSEMBLY

# 自由民主党

会報

2023

特集号

令和5年 発行  
江東区議会自由民主党  
政調会長 鈎先美彦  
〒135-8383 江東区東陽4-11-28  
TEL 3647-9111 (代表)

## ゼロカーボンシティ



5R\*によるごみ減量の取組みと温室効果ガス実質ゼロを目指す

## 区民まつり



区民の皆さんのが集い交流できた「こどもまつり」や「区民まつり」を開催

## 総合防災訓練



学校避難所運営協力本部連絡会の再構築を図り生命と財産を守る

## 子どもプラザ・老人介護施設



子育て環境を更に充実、保育待機児童ゼロを達成

\*「5R」とは、ごみを減らすための、Rではじまる5つの行動のことです。 Refuse (リフューズ) 断る：ごみになるものを断ること Reduce (リデュース) 発生抑制：ごみを発生させないこと Reuse (リユース) 再使用：ものを繰り返し使うこと Repair (リペア) 修理：ものを修理して使うこと Recycle (リサイクル) 再生利用：資源として再生利用すること

物価高騰対策に取り組みます。  
子どもとお年寄に優しく、災害に強い街にします。  
ゼロカーボンシティを目指します。



## 幹事長挨拶

向春の候、皆様におかれましてはお元気でご活躍のことと拝察いたします。

今年、国ではこども家庭庁の設置や伴走型支援による出産・子育て応援交付金など、子育て支援充実に向けた取り組みがスタートします。

また、本区ではコロナ禍にあっても地域のコミュニティーの活性化や防災・減災対策の充実をはじめ、子育て、高齢者、区内事業者への支援充実により、住み続けたい街、江東区に向け、自民党一丸となって取り組んでまいります。

幹事長 若林 しげる

# 本年度の本会議一般質問ならびに施策への考え方



若林 しげる 幹事長

大島4-17-15  
☎090-3901-0120

皆さんに寄り添ってまいります

自民党の幹事長として、新型コロナウィルスワクチンの接種促進や高齢者の生活支援体制整備が求められる中、成年後見人制度の更なる活用をはじめとした高齢者施策の充実、高校生等医療費助成など子育て支援策の拡充、ヤングケアラーへの対応等子どもたちに寄り添った教育施策の推進が必要と訴えています。

また、環境問題の視点から、製品プラスチック回収などゼロカーボンシティ江東区の実現に向けた取組みや図書館のデジタル化とともに、まちづくりの視点から8号線延伸や有明地区の図書館整備など、区民生活の充実に繋がる施策を求めています。



おおやね 匠 副幹事長

塩浜2-7-5-1014  
☎6666-8090

地域の課題を解決！

- ①地下鉄8号線（豊洲～枝川・塩浜～東陽町～千田・千石～住吉）5.2km  
早期実現と、枝川・塩浜駅周辺の買い物など便利な街づくり
- ②東西線木場駅の安全・福祉3機能（ホームドア・エスカレーター・エレベーター）の確実な実現と、清潔で明るい木場駅構内の整備
- ③子育て支援（妊娠～出産～小学校・中学校～高校）と給食無償化
- ④潮見地区の子供とお年寄りに優しい街づくり
- ⑤辰巳団地の駐車場料金の軽減
- ⑥少年少女野球、サッカー、合気道、空手、柔剣道などスポーツ推進
- ⑦水害に強い街づくりと消防団活動の推進



中嶋 雅樹 議員選出監査委員

南砂4-17-15  
☎3648-8860

江東区の発展は質の高い行政改革から！

監査委員とは江東区条例により4名選出され、そのうち2名は区議会議員から江東区長より任命されます。令和4年度は行財政運営の公正かつ妥当性を注視する中、長引くコロナ禍の特殊性も考慮し効果的な区政運営を問う一年でありました。どのような状況下であれ福祉の向上、教育環境の整備、各種災害への備え等、停滞の許されない課題に果敢に挑戦している本区職員の健闘ぶりは大きく評価し、また、改善点は看過なく提言してまいりました。今後も未来の子どもたちへ渡す江東区の姿を思い描き、質の高い行政改革と区民生活の向上に努めてまいります。



米沢 和裕

北砂3-27-20(事)  
☎3647-6110(事)

誰もが住み続けたい江東区へ

- ◎物価高に対応すべく事業者・消費者への緊急支援の施策
- ◎延長保育、休日・夜間保育、一時預かり、非定型一時保育などの利便性向上
- ◎高齢者それぞれの特性に応じた地域包括ケアシステムの構築推進
- ◎障がい者（児）自立を目指し、グループホームなどの施設の整備
- ◎北砂三・四・五丁目地区をはじめとする住宅密集地域の防災対策の推進
- ◎バイオマスエネルギー活用の推進など再生可能エネルギーの推進



鈴先 美彦 政調会長

扇橋2-21-3(事)  
☎5634-7855(事)

次世代につながる絆のある街・江東区

○地下鉄8号線延伸による新駅（仮称千石）の環境整備  
○町会災害協力隊と学校避難所運営協力の本部組織改善による防災強化  
○プラスチック資源循環の促進、「ゼロカーボンシティ江東区」の取組み  
○「キッズクラブ」の放課後支援対策と「地域学校協働本部事業」や「ウィークエンドスクール事業」と連携した地域教育の活性化  
○ひとり暮らし高齢者世帯等、生活実態の把握できるシステムの構築  
○福祉会館や長寿サポートセンターの整備・拡充に努め、地域交流のポッチャ競技等の楽しめるスポーツの推進



にしがき 誠 副政調会長

豊洲4-9-13-207  
☎090-1110-5392

臨海部のまちづくりに全力投球！

私は平成27年4月の初当選以来、以下の3つの政策を掲げて一貫して取り組んでまいりました。  
 ・現役子育て世代の目線で！  
 ・お年寄りが安心して過ごせる環境づくりを！  
 ・地元商店街のますますの景気向上を！  
 本年4月には2期目の任期が満了となりますが、この間、豊洲市場の開場、無観客となりましたが東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、地下鉄8号線延伸の着工、都営豊洲4丁目団地の建て替えなど、本区を取り巻く環境も大きく変化いたしました。  
 今後も変わりゆく本区の課題に真正面から向き合い、区民の皆様からご要望の実現に向けて全力で取り組みます！



川北 直人

白河1-2-1-203(事)  
☎5621-6288(事)

経済・社会活動を前進させる

繰り返される新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、不安定な国際社会情勢に起因する物価高騰や欧米諸国の中止政策の推進による円安の進行などにより、区民生活や学校教育、区内事業者の方々の景況など、様々な現場に根深くその影響が生じております。地域の発展や区民お一人おひとりの未来のために、これ以上、経済・社会活動を停滞させではありません。私は、伝統文化や地域コミュニティ、学校教育など諸活動の活性化や防災・減災対策の具現化、中小零細企業支援の推進などの施策を実現し、経済・社会活動を力強く前進させて参ります。



重松 佳幸

東雲1-6-2(事)  
☎5859-0020

ともに江東区の未来を切り拓く

新型コロナウイルスの蔓延によって、今までのライフスタイルが大きく変わりました。この未曾有の危機を乗り越えるために江東区は何をなすべきかというテーマで、意見や要望の取りまとめ、区議会としての提言に取り組んでまいりました。区民生活を守る緊急対応とともに、ピンチをチャンスに変えていく施策として、区立学校の休業中には、一人一台のICT機器導入に向けて取り組み、すでに各校で様々な活用がされています。今後、保育園等入園申込み手続きのオンライン化など、区民満足と行政効率向上を両立させる取り組みを続けてまいります。



山本 香代子 区議会議長

冬木21-22

☎3630-2278

江東区の未来に向かって

高度化・複雑化・多様化する区民ニーズに的確に応えていくため、前例にとらわれない積極的な事業の見直しや新たな発想・工夫による事業展開等、行政に対し様々な提言を行うとともに江東区の未来を担う原動力になれるよう全力で取り組んでまいります。

また、53万人を超える区民の尊い命と生活を守るために、大地震や風水害等、都市型災害に備えた効果的な防災・減災対策に取り組むとともに、町会・自治会等の災害協力隊との連携や地域コミュニティの活性化等、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。



堀川 幸志

東陽3-7-11

☎3647-4146

ふるさと納税について伺います

ふるさと納税については貴重な区民税に関する大切な問題があることから令和3年度のふるさと納税を利用している区民はどのくらいか、3年度決算では約30億円、4年度は減収額約40億円、利用者とも増加しているふるさと納税の影響を区民に知つてもらう取組が必要ではないか。  
 地下鉄8号線の着実な整備について  
 首都東京の都市基盤をより堅固なものにする不可欠な路線であり現在公表されている計画では2030年代半ばを開業目標としている混雑著しい、メトロ東西線混雑緩和等に寄与するなど現在公表されている計画通りに整備が進められるよう手続きの円滑な実施や必要な予算措置を行うことと8号線延伸に合わせた沿線全体及び各駅の目指す姿など将来のまちづくりの方向性を示すこと。



金子 ひさし

亀戸9-7-10-202

☎6882-5410

災害に強い街づくり

・災害に強い街づくり  
 とりわけ亀戸地区には災害危険度の高い地域があり、罹災時の避難に関しての懸念を払拭できるよう、地域と一体となった街の再整備を進めます。  
 ・亀戸駅前空間の再開発  
 北口は民間と協議しながら公有地を活用し、空間の2層化も視野に入れた開発を推進します。東口に関しては、以前より区民の皆さまより声の多い、バリアフリー化を進めます。  
 ・誰もが暮らしやすい江東区  
 区政に多大に貢献していただいている町会自治会への支援体制の拡充や、子育てしやすい環境、支援の担保に注力します。



星野 博

東砂3-27-2

☎3644-8814

私の願い

第三回区議会定例本会議質問にてパートナーシップ制度について質問いたしました。

冒頭私は性的マイノリティの方々への差別主義者でないことを述べましたが、質問後差別の質問として、謝罪を求めるグループが現れ一部マスコミでも差別の発言として騒がれました。私には何が差別の発言か理解できませんから謝罪はしません。何事にも賛成反対があります。議論を深め公の場で政策論争をするのが、私たち議員の本来の仕事と思っております。発言に制限を加え言論の自由を制約する、中国や北朝鮮のような国にならないことが私の願いです。



佐藤 信夫

住吉2-14-2(事)

☎3635-5688(事)

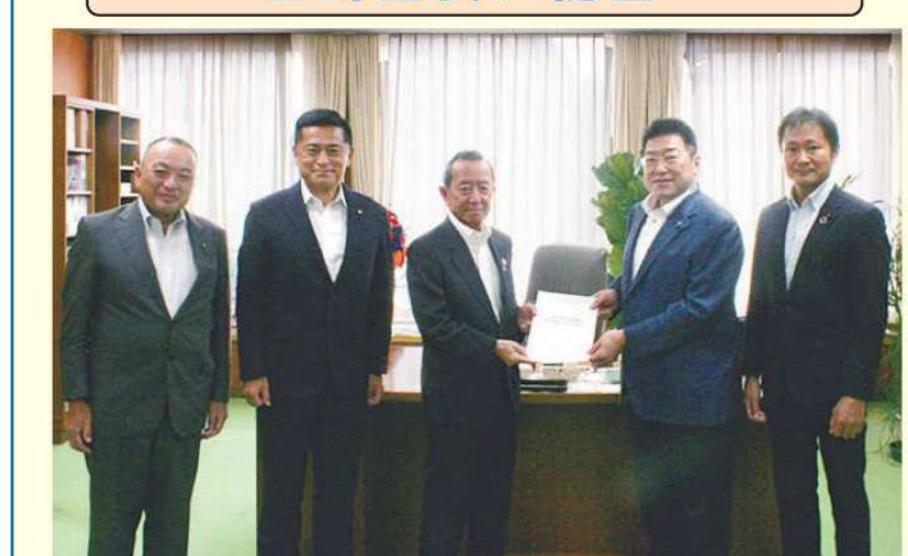
地下鉄8号線「豊洲～住吉間」  
早期開業に向けラストスパート！

私は、政策（公約）を実現するには、優れた企画力とゆとりある財源と主張し、みどり・温暖化対策、東京オリンピック・パラリンピック、地下鉄8号線建設基金を提案実現、活用でた達成感は、大変嬉しく思っております。更に、新庁舎建設、ゼロカーボンシティー江東区基金の設置を提案しております。今後、益々注目されます江東区。防犯防災対策を強化し安心して暮らせる街を柱に、美しく利便性並びにステータスの高い街、同時にルール・マナーが実践され、健康寿命が高く笑顔が溢れるまちづくりを先頭に立って、つくり上げてまいります。



地下鉄8号線203X年開業へ  
「枝川(仮)～東陽町～扇橋(仮)～住吉」  
豊洲から住吉を最短9分で結ぶ

地下鉄8号線の延伸は、豊洲から東陽町を経由し住吉までつなぎ、それぞれの駅間に中間駅を設置することにより江東区のまちづくりも大きな転換点を迎えます。  
 令和4年度に「地下鉄8号線沿線まちづくり構想」を取りまとめました。引き続き、江東区議会自由民主党は江東区や東京都と一丸となり中間駅のまちづくり、そして延伸の効果を江東区全域に波及させるよう取り組んでまいります。



自由民主党執行部が

「令和5年度予算要望書」を

山崎区長に提出

2月21日から3月1日にかけて令和5年度予算審査特別委員会が開かれ、山崎区長から示された予算（案）を審査しました。予算要望書の内容を所属議員より質疑し、多くの取組みが進みました。（次ページを参照ください）

令和5年度当初予算

区分	令和5年度	令和4年度	前年度比
一般会計	2,370億400万円	2,284億2,100万円	85億8,300万円(3.8%)
国民健康保険会計	492億3,700万円	488億円	4億3,700万円(0.9%)
介護保険会計	392億2,900万円	387億6,100万円	4億6,800万円(1.2%)
後期高齢者医療会計	121億9,500万円	113億3,500万円	8億6,000万円(7.6%)
合計	3,376億6,500万円	3,273億1,700万円	103億4,800万円(3.2%)